

# 北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 エメール [hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp](mailto:hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp)

電話 011 ( 7 4 7 ) 7 5 5 7 fax 011 ( 7 4 7 ) 7 5 3 7 2016年4月5日

## 被爆者の思い願いに心寄せて 核兵器のない世界を



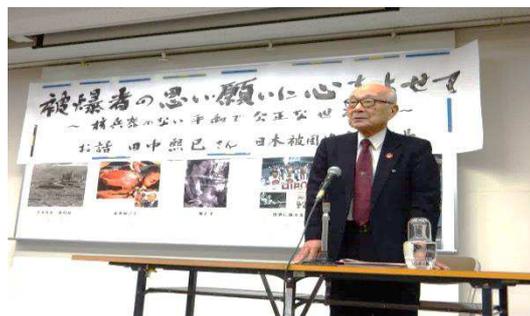
ふたたび被爆者をつくらないために 核兵器のない世界へ条約締結を 被爆者としての私の願い

日本原水爆被害者団体協議会の田中熙巳事務局長を講師に釧路（4月1日）と十勝（4月2日）で北海道原水協学校がそれぞれ開催されました。田中さんは「身近に被爆者がいます。被爆者の話を直接聞いてください」と参加者によびかけ、「市民が、国民が、特に核兵器を持っている国、被爆国日本の市民運動が大事です」と訴えました。

釧路では参加者から「身近に89歳の被爆者が被爆体験を話し続けています。もっと多くの人に被爆体験を広げたい」と発言がありました。「ストックホルムアピールと今回の新しい署名の壮大な運動と結びついた」と感想が述べられました。

十勝では、DVD『二度と忘れないあの日のヒロシマ』（語り部／中村悦雄さん）が上映されました。帯広市内はじめ十勝管内の市町村から参加者が101人。十勝毎日新聞と北海道新聞が取材・報道しました。

(写真／上～会場いっぱいの参加者・十勝 左下～釧路で、右下～十勝での原水協学校)



### 核兵器使用容認の閣議決定の抗議文を送付 4月5日 北海道非核の会

政府は「憲法9条は一切の核兵器の保有および使用をおよそ禁止しているわけではない」と答弁書を閣議決定しました（4月1日）。非核の政府を求める北海道の会はこの閣議決

定の撤回を求める抗議文を内閣総理大臣に送付しました。非核三原則の厳守、被爆の実相を世界に広め、核兵器廃絶を世界にアピールすることも求めています。

